

高知県感染症発生動向調査（月報）

2018年5月

高知県感染症情報センター
 高知県衛生研究所
 TEL:088-821-4961 FAX:088-825-2869
<http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/130120/>
 E-mail: 130120@ken.pref.kochi.lg.jp

全国情報

第18週(4月30日～)から第22週(～6月3日)までの5週間に報告の多かった疾患は表1のとおりである。全国における5月の上位6疾患の合計は4週間に換算すると47.98で、4月の45.47と比べて横ばいであった。

1位は感染性胃腸炎で4週間換算値が25.85(4月1位22.26)で少し増加した。2位はA群溶血性レンサ球菌咽頭炎で10.86(同2位9.63)、3位が流行性角結膜炎で3.86(同4位3.12)、4位は咽頭結膜熱で2.62(同9位1.28)、5位は手足口病で2.58(同10位0.95)といずれも増加した。6位は突発性発疹で2.21(同5位2.07)と横ばいであった。

麻疹が流行している。沖縄県では、2018年3月20日に海外からの旅行者1名が麻疹と診断され、これを発端に2次、3次感染と続いている。ゴールデンウィークの人の往来で、全国に感染拡大し、加えて新たな輸入感染例が増加した。2018年は第20週までに161例発生し、うち145例(90%)が検査診断例である。患者年齢の中央値は29歳(範囲0～58歳)で、麻疹ワクチン接種歴0回が35例(22%)、1回が34例(21%)、2回が17例(11%)、不明が75例(47%)である。29例から検出された麻疹ウイルス株について分析され、D8型が25例から、B3型が4例から検出された。渡航歴の記載がある12例の渡航先は、D8型検出例はタイが8例、ネパール1例、B3型検出例はフィリピン2例、バングラデシュ1例であった。都道府県別患者発生数の最多は沖縄県で88例、次いで愛知県で25例、福岡県17例、東京都で11例、埼玉県で6例が報告されている。

表1 各週定点当たり報告数(全国)

No	疾病名	週	18週	19週	20週	21週	22週	計
1	感 染 性 胃 腸 炎		3.70	6.74	7.38	7.23	7.26	32.31
2	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		1.45	2.85	3.13	3.02	3.12	13.57
3	流 行 性 角 結 膜 炎		0.53	1.17	1.10	0.94	1.09	4.83
4	咽 頭 結 膜 熱		0.33	0.62	0.64	0.85	0.83	3.27
5	手 足 口 病		0.29	0.43	0.76	0.79	0.96	3.23
6	突 発 性 発 疹		0.35	0.64	0.58	0.61	0.58	2.76

県内情報

1. 全国との対比(定点当たり報告数)

高知県の5月の上位6疾患の合計は4週換算値で34.30と4月の29.56と比べて増加したが、全国よりも少なかった(表2)。猛威をふるったインフルエンザの流行は終息し、初夏の感染症である手足口病と咽頭結膜熱(プール熱)が上位に名を連ねた。問題になっている麻疹は、四国4県ではまだ発生していない。

1位は感染性胃腸炎で4週換算値が19.73(4月1位18.79)と横ばいであった。2位はA群溶血性レンサ球菌咽頭炎で7.61(4月2位4.70)、3位が突発性発疹で2.32(同5位1.33)、4位は手足口病で1.76(同7位1.10)、5位は咽頭結膜熱で1.54(同10位0.64)とそれぞれ増加した。6位は流行性角結膜炎で1.34(同4位1.34)と横ばいだった。上位疾患は、突発性発疹を除いた5疾患が全国よりも少なかった。

表2 各週定点当たり報告数(高知県)

No	疾病名	週	18週	19週	20週	21週	22週	計
1	感 染 性 胃 腸 炎		4.07	4.93	5.20	5.13	5.33	24.66
2	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		1.37	1.67	2.07	2.00	2.40	9.51
3	突 発 性 発 疹		0.47	0.63	0.43	0.70	0.67	2.90
4	手 足 口 病		0.20	0.23	0.67	0.43	0.67	2.20
5	咽 頭 結 膜 熱		0.00	0.23	0.20	0.80	0.70	1.93
6	流 行 性 角 結 膜 炎		0.00	0.33	0.00	0.67	0.67	1.67

2. 全体の傾向

麻疹、風しんの報告無し。

3. 主な疾患の発生状況

1) インフルエンザ

報告数 32名 (4月 103名)。2017年12月はパンデミックの流行時(2009年)に次いで多い報告数であり、このことは早い流行を意味していた。高知県は全国よりも遅れて流行期に突入し、2018年の第2週に31.73と警報レベルを超えた。1月は過去10年の全ての月別統計のなかで2015年1月に次いで2番目に多い報告数であった。2月はさらに増加し、月毎の最多記録をぬり替えた。2017/18シーズン全体としての流行規模も大きなものとなり、パンデミックの2009/2010シーズンを上回り、過去10年で最大の流行になった。定点当たり報告数の都道府県別集計で、2月に高知県は211.94という高い値を示し、全国第1位だった。週毎にみると6週67.67をピークに以後は減少を続け流行の終息を迎えた。5月は、中央西、高知市、須崎、中央東、幡多から表記の順に多く報告された。ウイルスは、AH3 NTが1件検出された。

今季の流行の特徴は、1)過去10年間で最大の報告数を記録したこと、2)インフルエンザB型の検出率が流行開始時から多かったこと(例年はA型の流行が先行し、遅れて春先にB型が流行することが多いのと対照的)、3)4つの異なる亜型のウイルス株が流行し、しかも優勢のウイルス株が目まぐるしく変動したこと、である。

2) 咽頭結膜熱

報告数 58名 (4月 19名)。この時期としては平年並みの数である。須崎、幡多、高知市、中央東から表記の順に多く報告された。咽頭結膜熱からCytomegalovirusが1件検出された。アデノウイルスとしては、Adenovirus2型が3件、5型が1件検出された。

3) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

報告数 285名 (4月 141名)。平年並みの報告数である。県下全域から報告があり、高知市、須崎、幡多からの報告が多い。細菌は*Streptococcus pyogenes* TB3264が2件検出された。

4) 感染性胃腸炎

報告数 740名 (4月 564名)。同じ時期として過去10年間で比較すると少ない報告数で推移していたが平年並みになってきた。県下全域から報告があり、とくに中央東、安芸、高知市、中央西からの報告が多い。病原体は、Sapovirus genogroup unknownが4件、Norovirus GII NTが2件、*Salmonella enteritidis*が1件検出された。

5) 水痘

報告数 39名 (4月 18名)。前月に比べ倍増したとはいえ、2014年10月に開始された予防接種定期化の効果で少ない数で推移している。県下全域から報告があり、須崎、高知市、幡多から多く報告された。ウイルスは検出されていない。

6) 手足口病

報告数 66名 (4月 33名)。初夏に流行が始まる感染症で、2017年は5月から流行が開始し、過去10年で最大の流行となった。7月は同時期として過去10年間で2010年に次ぐ2番目に多い報告数で、8月以降は徐々に減少したが、11月は再増加したが12月以降は減少し、2018年に入っても増減が波打っていた。5月に倍増したことは再び流行期に突入することを示唆しているかもしれない。中央西、幡多、高知市、中央東、須崎から表記の順に多く報告された。ウイルスはCoxsackievirus A6が5月に8件、6月に16件、7月に10件、8月、9月に各2件検出され、9月はCoxsackievirus A16が1件、Enterovirus 71が1件、その後はEnterovirus 71が10月4件、11月2件、12月1件、本年1月2件、2月1件、4月に2件検出された。前年5月以降は3種類の原因ウイルスが流行し、9月～4月の流行を形成したのはEnterovirus 71であったが、危惧される脳幹脳炎の報告はされていない。

5月は、手足口病の原因と推測されるウイルスは検出されていない。

7) 伝染性紅斑

報告数 11名 (4月 4名)。平年並みの推移である。高知市、中央東から報告された。Human parvovirus B19は検出されていない。

8) 突発性発疹

報告数 87名(4月 40名)。4月から増加するのは例年みられる傾向で、新年度の集団保育開始に起因するのかもしれない。総じて想定内の変動で推移している。

9) ヘルパンギーナ

報告数 5名(4月 3名)。例年6-7月から流行がみられる。中央西、高知市、幡多から報告された。ヘルパンギーナの病因と解釈されるウイルスは検出されていない。

10) 流行性耳下腺炎

報告数 10名(4月 6名)。須崎、高知市、幡多、中央東から報告された。昨年夏以降は、過去10年で最も少ない数字で推移している。ウイルスは検出されていない。

11) RSウイルス感染症

報告数 17名(4月 26名)。1997年8-9月と季節外れの爆発的流行となった。9月は過去10年間で月間報告数が最多であったが10月は減少に転じ11月以降は半減、1月以降は徐々に減少して推移している。幡多、中央東、高知市から表記の順に多く報告された。ウイルスはRSウイルスB型が1件検出された。過去1年間(7月以降)に検出されたウイルスを集計すると、RSウイルスA型が6件、B型が4件であった。

12) 流行性角結膜炎

報告数 5名(4月 4名)。ここ3年間は一桁で推移している。ウイルスは検出されていない。

13) 細菌性髄膜炎(基幹定点の報告疾患)

報告数 0名(4月 0名)。1年に10名前後の数で推移している。乳児を対象としたHibと肺炎球菌ワクチンの定期接種がはじまって以降はこれらを原因菌とする小児例の報告はない。

14) 無菌性髄膜炎(基幹定点の報告疾患)

報告数 0名(4月 0名)。前年から少ない報告数で推移している。

15) マイコプラズマ肺炎(基幹定点の報告疾患)

報告数 11名(4月 6名)。すべて高知市から報告された。細菌は検出されていない。

基幹定点の月報疾患

16) メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症

報告数 16名(4月 16名)。例年並みの数で推移している。

17) ペニシリン耐性肺炎球菌感染症

報告数 0名(4月 0名)。2014年は計4例、2015年、2016年は各1例、2017年は2例の報告があった。

高知県感染症発生動向調査部会
前田 明彦

高知県における月別全数報告疾患（平成30年5月）

類型	病名	報告月					総計
		1月	2月	3月	4月	5月	
2	結核	4	11	14	12	8	49
4	日本紅斑熱				1	4	5
	レジオネラ症		1				1
	重症熱性血小板減少症候群					4	4
5	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	1		1		1	3
	クロイツフェルト・ヤコブ病		1				1
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	2	1			1	4
	後天性免疫不全症候群	2		3	2	1	8
	ジアルジア症		1				1
	侵襲性インフルエンザ菌感染症			1	1	2	4
	侵襲性肺炎球菌感染症	6	3		2	1	12
	播種性クリプトコックス症	1	2				3
	梅毒	3	1	1	2	3	10
	百日咳	13	24	16	16	35	104
		総計	32	45	36	36	60

高知県感染症情報 月報(65定点医療機関)

2018年

5月

定点名	保健所 疾病名	安芸	中央東	高知市	中央西	須崎	幡多	計	前月	前年同月
内科・小児科	インフルエンザ		7	14	7	3	1	32	103	122
小児科	咽頭結膜熱		2	20		11	25	58	19	66
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	10	28	167	9	28	43	285	141	214
	感染性胃腸炎	61	282	267	60	22	48	740	564	445
	水痘	1	4	19	3	4	8	39	18	73
	手足口病		13	27	10	3	13	66	33	61
	伝染性紅斑		3	8				11	4	11
	突発性発疹	5	19	40	6	11	6	87	40	59
	ヘルパンギーナ			3	1		1	5	3	10
	流行性耳下腺炎		1	5		2	2	10	6	16
	RSウイルス感染症		8	3			6	17	26	10
眼科	急性出血性結膜炎									
	流行性角結膜炎			4			1	5	4	3
STD	性器クラミジア感染症								1	1
	性器ヘルペスウイルス感染症									
	尖圭コンジローマ									
	淋菌感染症								2	1
基幹	細菌性髄膜炎									
	無菌性髄膜炎									
	マイコプラズマ肺炎			11				11	6	8
	クラミジア肺炎 (オウム病は除く)			2				2	2	
	感染性胃腸炎 (病原体がロタウイルスである ものに限る)			4			1	5	10	32
	メチシリン耐性黄色 ブドウ球菌感染症	2	3	10			1	16	16	20
	ペニシリン耐性肺炎 球菌感染症									
	薬剤耐性緑膿菌 感染症									
計		79	370	604	96	84	156	1,389	998	1,153
前月		80	185	464	71	50	148			
前年同月		58	225	560	65	72	173			
小児科定点数		2	7	11	3	2	5			

高知県感染症情報 月報(65定点医療機関)

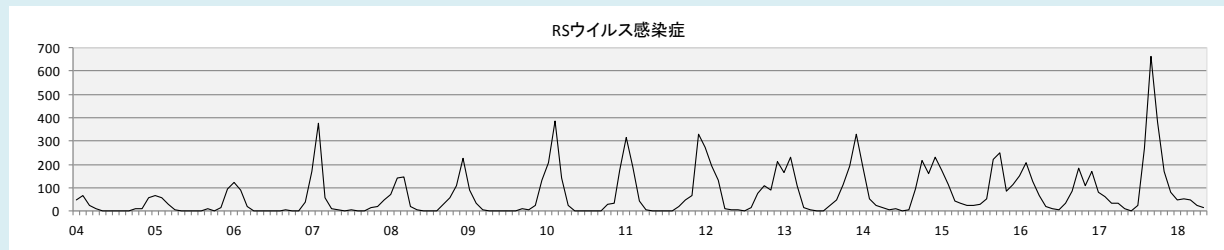
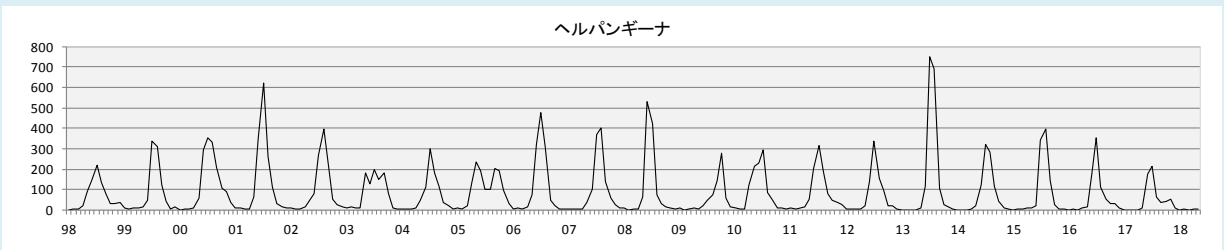
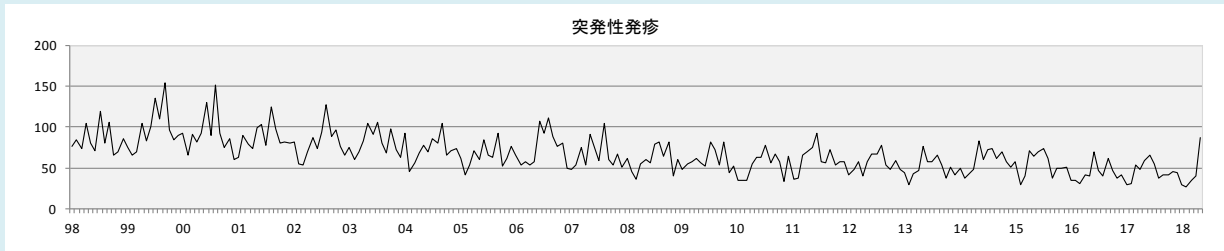
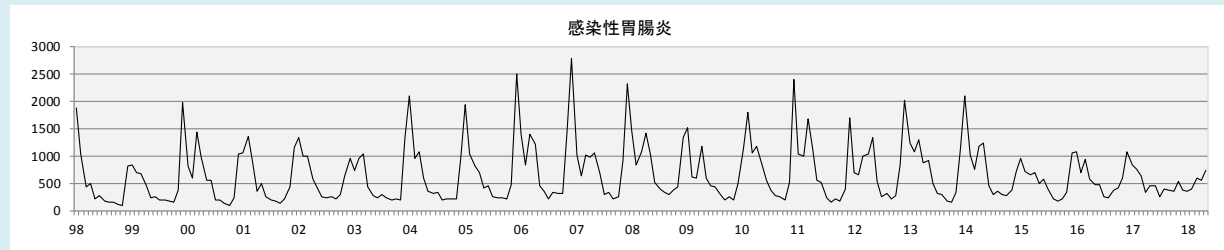
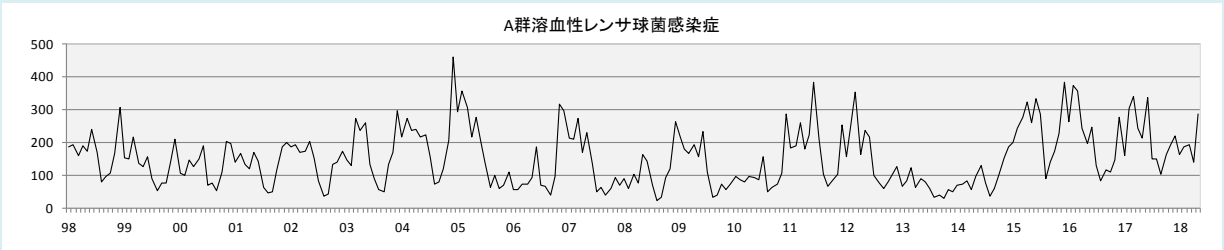
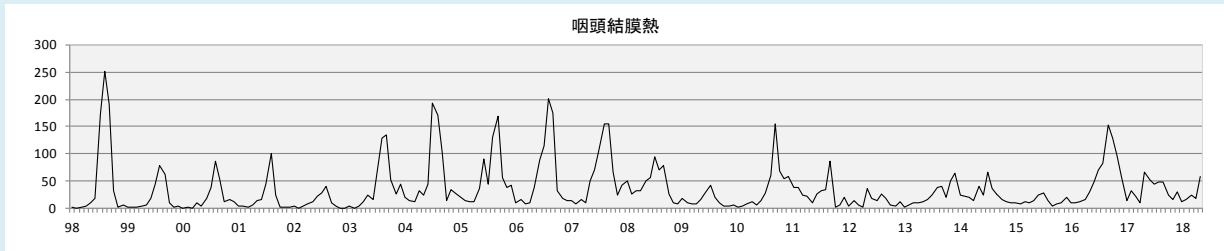
2018年

5月

定点当たりの人数

定点名	疾病名	保健所						計	前月	前年同月
		安芸	中央東	高知市	中央西	須崎	幡多			
内科・小児科	インフルエンザ		0.63	0.88	1.40	0.75	0.13	0.65	2.15	2.55
小児科	咽頭結膜熱		0.29	1.82		5.50	5.00	1.93	0.64	2.20
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	5.00	4.00	15.17	2.99	14.00	8.60	9.51	4.70	7.14
	感染性胃腸炎	30.50	40.29	24.27	20.00	11.00	9.60	24.66	18.79	14.84
	水痘	0.50	0.57	1.71	0.99	2.00	1.60	1.31	0.60	2.44
	手足口病		1.85	2.45	3.33	1.50	2.60	2.20	1.10	2.03
	伝染性紅斑		0.42	0.72				0.37	0.12	0.37
	突発性発疹	2.50	2.72	3.63	1.99	5.50	1.20	2.90	1.33	1.96
	ヘルパンギーナ			0.27	0.33		0.20	0.16	0.10	0.33
	流行性耳下腺炎		0.14	0.45		1.00	0.40	0.33	0.20	0.53
	RSウイルス感染症		1.14	0.27			1.20	0.57	0.86	0.34
眼科	急性出血性結膜炎									
	流行性角結膜炎			4.00			1.00	1.67	1.34	0.99
STD	性器クラミジア感染症								0.17	0.17
	性器ヘルペスウイルス感染症									
	尖圭コンジローマ									
	淋菌感染症								0.33	0.17
基幹	細菌性髄膜炎									
	無菌性髄膜炎									
	マイコプラズマ肺炎			2.20				1.38	0.75	1.02
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)			0.40				0.26	0.26	
	感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る)			0.80			1.00	0.63	1.25	4.01
	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	2.00	3.00	2.00			1.00	2.00	2.00	2.50
	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症									
	薬剤耐性緑膿菌感染症									
小児科定点分計		38.50	52.05	51.64	31.03	41.25	30.53	44.59	30.59	34.76
前月		38.25	25.14	37.88	22.19	22.75	27.73			
前年同月		27.75	30.35	45.06	18.58	34.50	30.93			

注目される疾患別月別推移



高知県感染症情報(月報)
平成30年5月

検査情報

ウイルス、細菌の分離状況

5月はウイルス72件、細菌3件の搬入があり、そのうちウイルス31件、細菌3件の病原体を検出した。また、平成30年3月に搬入された検体でウイルス1件、4月に搬入された検体でウイルスを16件検出した。検出ウイルスの内訳は、Adenovirus 1 1件、Adenovirus 2 4件、Adenovirus 41 2件、Adenovirus 5 1件、Adenovirus 8 1件、Astrovirus NT 1件、Cytomegalovirus 5件、Enterovirus 71 1件、Herpes simplex virus 1 5件、Human herpes virus 6 6件、Human herpes virus 7 3件、Human metapneumovirus 2件、Influenza virus A H3 NT 1件、Norovirus GII NT 4件、Parainfluenza virus 3 1件、Respiratory syncytial virus B 1件、Rhinovirus 3件、Rotavirus group A G9 1件、Sapovirus genogroup unknown 5件、また、細菌の内訳は *Salmonella Enteritidis* 1件、*Streptococcus pyogenes TB3264* 2件であった。

ウイルス、細菌の分離状況

No	年齢	性別	臨床診断名	臨床症状	検査材料名	採取日	ウイルス、細菌の検出
1	4ヶ月	男	カボシ水痘様発疹症	39℃,水疱,発疹,	水疱浸出液	3/24	Herpes simplex virus 1
2	1	女	上気道炎	39℃,上気道炎,	ぬぐい液	3/28	Adenovirus 2
3	1	女	—	40℃,嘔吐,嘔気,	ふん便	4/2	Adenovirus 41
4	1	女	感染性胃腸炎	下痢,嘔吐,嘔気,	ふん便	4/8	Adenovirus 41
5	3ヶ月	男	—	39℃,	ぬぐい液	4/9	Herpes simplex virus 1
6	3ヶ月	女	手足口病	39℃,上気道炎,発疹,	ふん便	4/10	Adenovirus 1
7	4	女	感染性胃腸炎	38℃,嘔吐,嘔気,	ふん便	4/15	Rotavirus group A G9
8	7	女	—	39℃,発疹,口内炎,	ぬぐい液	4/17	Herpes simplex virus 1
9	1	女	突発性発しん(不明発疹症)	40℃,発疹,	ぬぐい液	4/17	Human herpes virus 6
10	4	男	感染性胃腸炎	39℃,下痢,	ふん便	4/18	Norovirus GII NT
11	2	男	感染性胃腸炎	下痢,嘔吐,嘔気,	ふん便	4/18	Sapovirus genogroup unknown
12	6ヶ月	女	不明発疹症	38℃,発疹,	ぬぐい液	4/19	Human herpes virus 6
13	1	男	—	41℃,口内炎,	ぬぐい液	4/20	Adenovirus 8
14	2	女	手足口病	38℃,水疱,発疹,口内炎,	ぬぐい液	4/20	Herpes simplex virus 1
15	6	女	—	発疹,	ぬぐい液	4/23	Human herpes virus 7
16	1	男	上気道炎	40℃,上気道炎,結膜炎,	ぬぐい液	4/23	Human metapneumovirus
17	3	男	手足口病	37℃,	ぬぐい液	4/23	Enterovirus 71
18	4ヶ月	男	気管支炎	39℃,咳嗽,気管支炎,	ぬぐい液	4/24	Adenovirus 2
19	1	男	気管支炎	39℃,気管支炎,発疹,	ぬぐい液	4/25	Parainfluenza virus 3
20	7	女	感染性胃腸炎	下痢,嘔吐,嘔気,腹痛,	ふん便	4/26	Norovirus GII NT
21	1	女	不明熱	39℃,	ぬぐい液	4/28	Rhinovirus
22	2	男	—	40℃,	ぬぐい液	5/1	Adenovirus 5
23	4	男	—	38℃,下痢,嘔吐,嘔気,	ふん便	5/1	Norovirus GII NT
24	14	女	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	上気道炎,	ぬぐい液	5/1	<i>Streptococcus pyogenes TB3264</i>
25	53	男	インフルエンザ	37℃,	ぬぐい液	5/1	Influenza virus A H3 NT
26	1	男	伝染性紅斑	40℃,発疹,	鼻咽頭ぬぐい液	5/1	Cytomegalovirus
27	3	女	不明熱	38℃,咳嗽,	ぬぐい液	5/1	Rhinovirus
28	9ヶ月	男	—	37℃,	鼻汁	5/2	Rhinovirus
29	1	女	突発性発しん	40℃,発疹,	ぬぐい液	5/2	Cytomegalovirus
30	1	男	突発性発しん	40℃,下痢,肺炎,発疹,	ぬぐい液	5/4	Cytomegalovirus
31	5	女	—	—	ふん便	5/7	Astrovirus NT
32	9ヶ月	女	気管支炎	40℃,嘔吐,嘔気,咳嗽,上気道炎,気管支炎,	ぬぐい液	5/7	Human herpes virus 6
33	7	女	不明発疹症	42℃,下痢,腹痛,発疹,	ぬぐい液	5/7	Human herpes virus 6 Human herpes virus 7
34	1	男	咽頭結膜熱	40℃,上気道炎,発疹,結膜炎,	鼻咽頭ぬぐい液	5/8	Cytomegalovirus
35	1	女	上気道炎	咳嗽,上気道炎,発疹,	ぬぐい液	5/9	Adenovirus 2
36	2	女	感染性胃腸炎	下痢,	ふん便	5/12	Sapovirus genogroup unknown
37	9	女	手足口病	—	ぬぐい液	5/12	Herpes simplex virus 1
38	2	男	感染性胃腸炎	37℃,嘔吐,嘔気,腹痛,	ふん便	5/14	Sapovirus genogroup unknown
39	3	女	手足口病?	39℃,発疹,	ぬぐい液	5/14	Adenovirus 2
40	3	女	下気道炎	39℃,下気道炎,	鼻汁	5/15	Human metapneumovirus
41	5ヶ月	男	RSウイルス感染症	38℃,下気道炎,	鼻汁	5/15	Respiratory syncytial virus B
42	11	男	不明発疹症	発疹,	ぬぐい液	5/16	Human herpes virus 7
43	1	男	上気道炎	39℃,腹痛,咳嗽,上気道炎,発疹,	ぬぐい液	5/17	Human herpes virus 6
44	14	女	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	上気道炎,	ぬぐい液	5/18	<i>Streptococcus pyogenes TB3264</i>
45	8ヶ月	女	手足口病	発疹,	ぬぐい液	5/18	Human herpes virus 6
46	1	女	ヘルパンギーナ	40℃,	ぬぐい液	5/19	Cytomegalovirus
47	11	男	感染性胃腸炎	—	ふん便	5/23	<i>Salmonella Enteritidis</i>
48	1	女	感染性胃腸炎	—	ふん便	5/25	Norovirus GII NT
49	3	女	感染性胃腸炎	37℃,嘔吐,嘔気,腹痛,	ふん便	5/25	Sapovirus genogroup unknown
50	1	女	感染性胃腸炎	37℃,嘔吐,嘔気,	ふん便	5/26	Sapovirus genogroup unknown

病原体検出状況

臨床診断名	病原微生物	2018年					2018年 総計
		1	2	3	4	5	
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	<i>Streptococcus pyogenes T1</i>			1			1
	<i>Streptococcus pyogenes T3</i>			1			1
	<i>Streptococcus pyogenes T4</i>				1		1
	<i>Streptococcus pyogenes TB3264</i>					2	2
	計			2	1	2	5
インフルエンザ	Influenza virus A H3 NT	17	12	7	1	1	38
	Influenza virus A H1pdm09	28	3		1		32
	Influenza virus B /Victoria	3	1		2		6
	Influenza virus B Yamagata	21	7	4	3		35
	計	69	23	11	7	1	111
咽頭結膜熱	Adenovirus 1	1					1
	Adenovirus 2	1	1		2		4
	Cytomegalovirus					1	1
	Rhinovirus			1			1
	計	2	1	1	2	1	7
感染性胃腸炎	Adenovirus 2			1			1
	Adenovirus 40/41				1		1
	Adenovirus 41				1		1
	Astrovirus NT			1			1
	Norovirus GI NT				1		1
	Norovirus GII NT	5	1	1	3	2	12
	Rotavirus group AG9				1		1
	Sapovirus genogroup unknown	2			2	4	8
	<i>Salmonella Enteritidis</i>					1	1
	計	7	1	3	9	7	27
ヘルパンギーナ	Cytomegalovirus					1	1
	計					1	1
手足口病	Adenovirus 1				1		1
	Enterovirus 71	2	1		2		5
	Echovirus 7				1		1
	Epstein-Barr virus	1					1
	Human herpes virus 6					1	1
	Herpes simplex virus 1				1	1	2
	計	3	1		5	2	11
流行性角結膜炎	Adenovirus 2						
	計						
伝染性紅斑	Cytomegalovirus					1	1
	Human metapneumovirus			1			1
	計			1		1	2
百日咳	<i>Bordetella pertussis</i>						
	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>						
	計						
流行性耳下腺炎	Mumps virus						
	計						
無菌性髄膜炎	Coxsackievirus B4	1					1
	Echovirus 9						
	Human herpes virus 6						
	Human herpes virus 7						
	Varicella-zoster virus						
計	1					1	
マイコプラズマ肺炎	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>						
	計						
RSウイルス感染症	Respiratory syncytial virus A	1					1
	Respiratory syncytial virus B					1	1
	計	1				1	2
水痘	Varicella-zoster virus						
	計						
突発性発疹	Cytomegalovirus					2	2
	Human herpes virus 6	1			1		2
	計	1			1	2	4

